

第6期 第5号(第2刷)
2017年2月10日発行

古賀市議 ぬま健司のニュースレター

ツイッターやビデオレター
も始めました！



ぬま健司後援会事務所

古賀市千鳥2-3-7 安部ビル103

電話/FAX: 092 (944) 2639



古賀市議会議員

奴間 健司

現計画案では古賀市の将来に不安 健康・安心こそキーワード

中村市長提案

後期基本計画重点プロジェクト
2017年～2021年

①地域活性化プロジェクト

②快適安心プロジェクト

③子どもすこやかプロジェクト

④暮らし支え合いプロジェクト

⑤生涯活躍プロジェクト

健康と地域 ビジョン (奴間健司提案)

①健康で安心して暮らせるまち

②子育て、子育て、若者の希望

③にぎわいと活力・農商工連携

④防災・防犯・環境・平和

⑤文化・スポーツ・生涯学習

⑥計画的行財政運営・市民参画

古賀市は2017年度から5年間の第4次総合振興計画後期基本計画を策定中です。上の左側が中村市長が提案する重点プロジェクトです。2025年問題への対応が全く不十分です。

そこで私は昨年(2016)の12月議会場で右側の「健康と地域ビジョン」を対案として示しました。市民が健康で安心して暮らせるまちづくりを最優先課題とすることが特徴です。

なんでもトークしませんか！

ぬま健司懇談会（ぬまコン）のお誘い

とき：2月25日（土）午後3時～午後4時半
ところ：千鳥苑・菊の間（どなたでも参加大歓迎！）

「健康・地域」に人と予算の重点配分を

2025年問題・少子超高齢化に備え
「健康・地域づくり」を最優先課題に

施政方針に重点施策を記述するので
その議論の中で検討する



ぬま健司の提言

●後期5年基本計画策定を1年延期し見直すべき

●特定健診自己負担の無料化を（現在は千円）

●健康づくり・医療費抑制推進対策本部の設置を

●8小学校区担当の正規保健師の計画的配置を

●健康づくり情報を一つに集めたホームページを

中村市長の答弁

■検討し直すようなものではないと判断

■予算はまだ検討中

■参考意見として今後検討

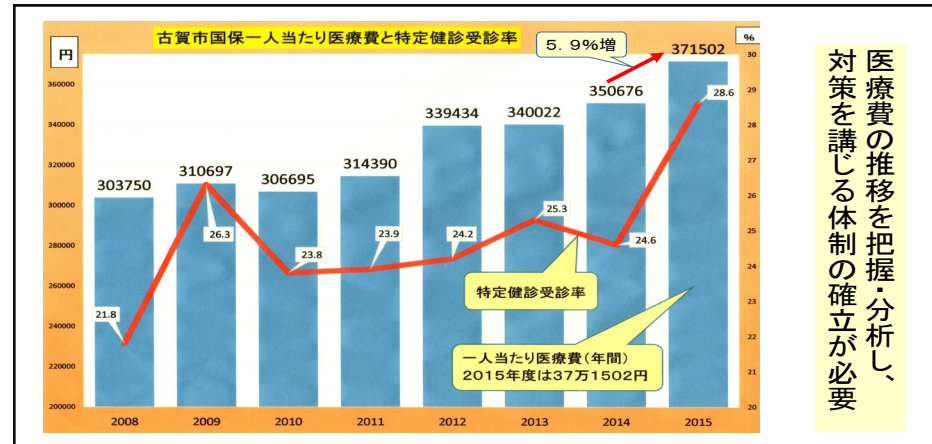
■保健福祉部全体の人員配置の中で検討

■その方向で検討させようと思う



▼左の写真は2016年12月13日の一般質問のひとコマ。質問する私と答弁する中村市長です。

増え続ける医療費 生活習慣改善で市財政も健全に

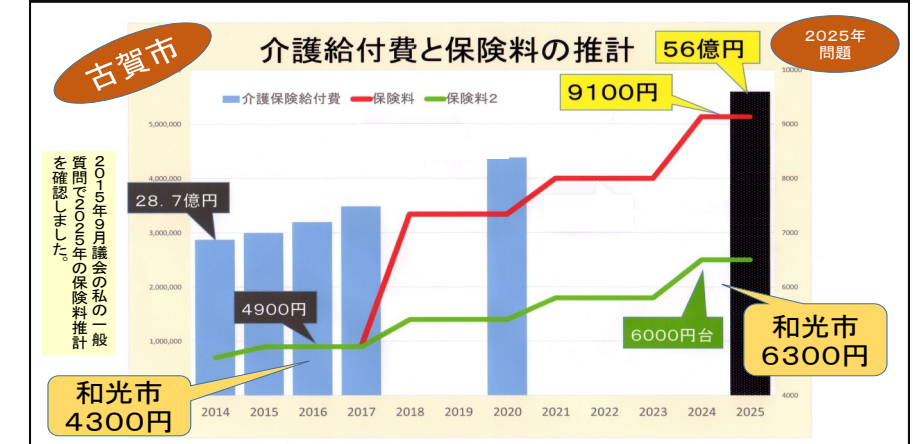


医療費の推移を把握・分析し、対策を講じる体制の確立が必要

古賀市の医療費は増加傾向です。特定健診受診率も低いままです。一方、2014年度の国保総医療費41億円のうち約18億円は高血圧など予防可能な生活習慣病です。

健康づくりを推進する「司令塔」ならびにきめ細かい保健指導ができる校区担当保健師の拡充が必要不可欠です。中村市長は「今後検討」と答弁していますが、先延ばしはできません。

介護保険料 9年後は月9100円 現役世代にも重い負担



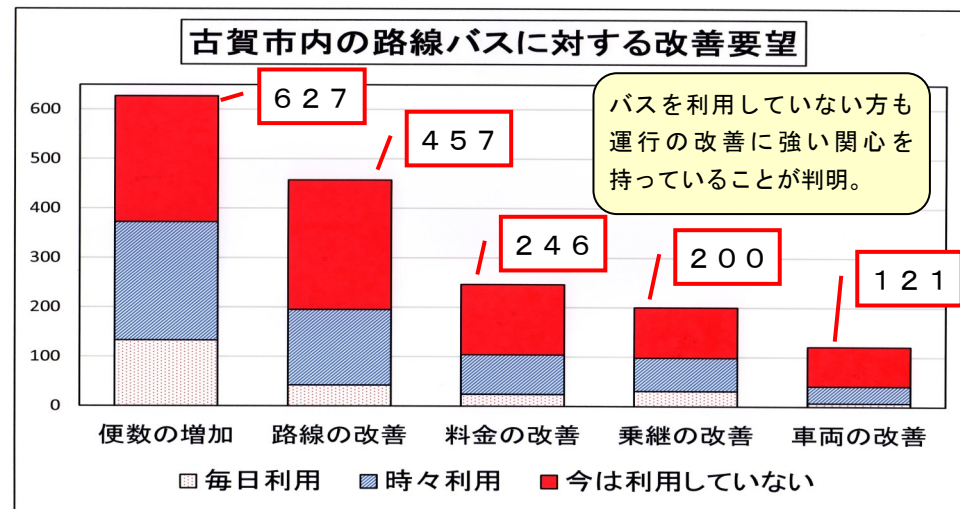
古賀市の推計では現在月額4900円の介護保険料が9年後には9100円に急増します。大変なことです。

子ども、成人、高齢者の全

ての世代で生活習慣病予防を徹底させる必要があります。埼玉県和光市の推計は月額6300円。対策の徹底で安く抑えることは可能です。

議会が路線バスアンケート実施 994件の貴重な回答

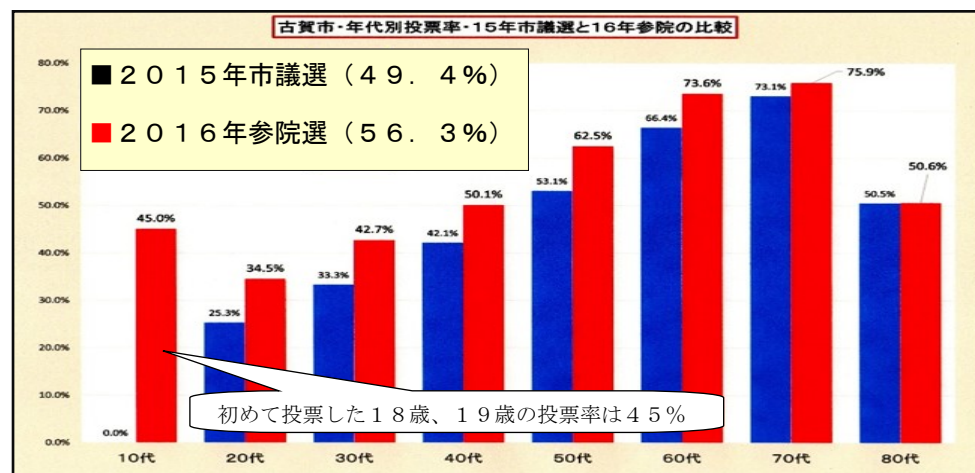
便数の増加、路線の改善をどう実現するかが最大のポイント



古賀市議会は昨年の夏、路線バスの実車調査とアンケートを実施。994件もの回答を頂きました。回答の分析をもとに3月までに公共交通に関する提言を準備しています。上のグラフのように、便数や路線に関する要望が極めて

強いことがわかりました。私は単純往復ではなく循環型路線にすること、路線バスと小型バスの組合せでスーパー・病院・公共施設をつなぐことなど具体的改善を提言しています。期待の声にしっかりお応えします。

昨年の参院選 18・19歳の投票率45%
問題が多かった投票時間2時間短縮



上のグラフは一昨年の市議選と昨年の参院選の年代別投票率です。初めて投票した10代は45%で20代、30代より高かったです。

古賀市は投票時間を2時間短縮しましたが、18時から20時までに投票所に来た有権者の人数も把握していませんでした。さらにサンリブ

での期日前投票を実施したため選挙経費の削減はできませんでした。職員の負担もかえって増えました。2時間短縮は福岡県内の市では古賀市だけでした。

来年11月予定の市長選から投票時間の締め切りを従来通り20時までに戻すべきだと思います。



70歳以上の古賀市民は100円で古賀市内の西鉄路線バスに乗れます
1月23日から来年の3月末まで
市役所、サンコスモで事前登録が必要です

「100円バス」に関する問い合わせは古賀市経営企画課へ。電話092(942)1113。

新宮、赤間、天神方面のバスは利用できません。

千鳥が池のスロープ 念願の手すりが実現
市民の声がきっかりでバリアフリー化進む



昨年の11月、千鳥が池のスロープに手すりが設置されました。親を介護している方からの相談がきっかけで、一昨年4月に提言。1年半で実現しました。散歩している方々はとても喜んでいます。(予算は118万5千円です。)

手すりが設置される前の状況
左の傾斜はヒヤッとしました

「ぬまけんの古賀市に乾杯」動画を発信中!
Facebook、Homepage、ツイッターをご覧ください



私は昨年12月から動画による情報発信をスタート。また各分野でご活躍の方のインタビューや市内各地の現場レポートも動画で発信しています。(鶴瓶さんの真似をして『ぬまけんの古賀市に乾杯』ビデオレターと命名しました!)



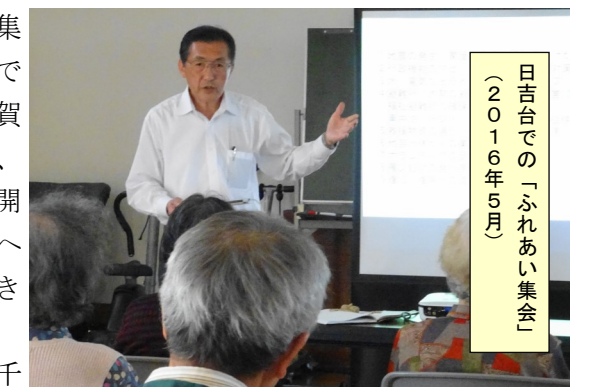
これまでにビデオレターでインタビューした主な方々

- 大岩外科院長の大岩俊夫医師
- 鬼王荘若女将の原田結実子さん
- 花見東2区の大久保区長
- コスモス広場移動販売の小柳さん

公民館・集会所で「ふれあい集会」
2月25日、15時、千鳥苑で懇談会やります

私は市内各地で「ふれあい集会」を行っています。これまでに薬王寺、町川原、中央、古賀団地、日吉台、中川、舞の里、久保団地、花見、千鳥などで開催。今年もみなさんのところへ出かけて行きます。お話しできるのが楽しみです。

2月25日は午後3時から千鳥苑・菊の間で懇談会を行います。気軽にお越しください。



3人以上集まって頂ければ飛んでいきます!

後援会への入会・ご協力を



カンパ、会費は下記口座へ

郵便振替 名義 ぬま健司後援会
口座番号 01780・1・8962

ぬま健司のプロフィール
1952年4月17日生まれ
千葉大医学部中退・社会の病を治す医者を目指し現在に至る
2011年5月から4年間、議長を務める
現在6期目(議会運営委員会副委員長)
早稲田大学マニフェスト研究所議政改革度調査で九州・沖縄で1位の評価
五島、糸島、伊万里等の各市議会で講演
地域医療と市民を結ぶ会・事務局長
趣味は写真撮影、ハイキング、ジム通い
● 家族は妻・明子(精神保健福祉士)、息子・健明(義肢装具士)、娘・夏美(管理栄養士)。子どもは花見小、古賀北中卒業。